

# 指定管理者制度活用事業 総括評価シート

評価年月日：令和元年7月12日

評価者：健康福祉局指定管理者選定評価委員会

## 1. 業務概要

施設名	川崎市わーくす大師
指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者総合支援法（以下、「法」という。）第5条第13項に規定する就労移行支援に関すること。</li> <li>・法第5条第14項に規定する就労継続支援（B型）に関すること。</li> <li>・法第5条第15項に規定する就労定着支援に関すること。</li> <li>・法第5条第18項に規定する特定相談支援に関すること。</li> <li>・施設の維持管理に関すること。</li> </ul>
指定管理者	名称：社会福祉法人電機神奈川福祉センター 代表者：理事長 石原 康則 住所：横浜市磯子区新杉田町8番地の7 電話：045-772-3300
所管課	健康福祉局障害保健福祉部障害計画課（電話：044-200-2654）

## 2. 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価

	評価項目	事業実施状況等
1	市民や利用者に必要な量及び質のサービスを提供できたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●発達相談支援センター等の専門機関と連携して、専門的な支援が必要な利用者を積極的に受け入れている。</li> <li>●利用者一人一人の職種・職場環境にマッチングした個別支援計画を作成し、障害特性や体力に合わせて多くの作業に参加できるように個別対応するなど、丁寧で計画的な支援を行っている。</li> <li>●社会人としてのルールや職場でのコミュニケーションの向上のためのグループワークの実施や、体力に自信がない利用者のために運動プログラムを開始するなど、作業以外の面でも細やかな支援を行っている。</li> <li>●初めて障害者を雇用する企業に対する講義などの企業支援や、就労援助センター等の地域の関係機関と連携して「コミュニケーション・ゼミナール」を開催し、地域の中で他者とのコミュニケーションが苦手な在宅になってしまう障害者に対し、わーくす大師がグループワーク等を通じて蓄積してきた集団活動のノウハウを提供するなど、地域全体の障害者の社会的自立に貢献している。</li> </ul>
2	当初の事業目的を達成することができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就労移行支援事業では、特別支援学校の卒業生等を積極的に受け入れるとともに、ハローワーク等を連携して職場開拓や企業支援を行い、毎年度多くの就労者を輩出している。</li> <li>●就労継続支援事業では、独自の治具の作成などにより、細かい作業をしやすくし、成果品の品質を確保することにより、新規の作業や取引先の確保、工賃の向上に繋がっている。</li> <li>●平成30年度から就労定着支援事業が始まる以前から、就労定着に取り組んでおり、就労者への面談、家族との連絡調整、企業訪問等を行うとともに、就労者の余暇活動や仲間づくりの支援として「同窓会」や「ほっとスポットKAWASAKI」を</li> </ul>

		開催し、生活面や精神面でのフォローを行うことで、早期離職を防いでいる。
3	特に安全・安心の面で問題はなかったか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人員配置や連絡体制に問題はなく、職員向けの人権に配慮した研修や接遇研修なども多くの職員が参加しており、職員のスキルアップや良好な施設運営に努めている。</li> <li>●毎日の職員ミーティングにおけるヒヤリハットの情報共有や毎月実施している安全衛生会で安全確認事項の確認を徹底するなど、事故防止に努めた。</li> <li>●災害等への対策については、年に3回の避難訓練を実施し、川崎区内の事業所であるという地域性を考慮した、津波・水害を想定した避難訓練を行っている。</li> </ul>
4	更なるサービス向上のために、こういった課題や改善策があるか。	●利用者への丁寧な支援により多くの就労者を輩出し、就労後も精神面・生活面でのフォローを行うことで1年以内の早期離職者0名が毎年度続くなど実績を上げている。また、企業への支援や地域の障害者に対する支援なども積極的に行い、地域全体での障害者の自立に貢献しており、引き続き、取組を進めていただきたい。
5	非公募更新のための条件を満たしているか（該当施設のみ）	

### 3. これまでの事業に対する検証

	検証項目	検証結果																											
1	所管課による適切なマネジメントは行われたか。	●毎年度終了後に事業報告書の提出を求め、その際に運営状況の確認を行っている。また、ヒアリング等により履行状況を確認し、事業の実施状況の把握を行うとともに、運営法人が適正に業務を行っているか緊密に連絡を取っている。																											
2	制度活用による効果はあったか。	<p>(サービスの向上)</p> <p>●就労移行支援事業・就労継続支援事業ともにほぼ定員とおりの利用者を受け入れている。また、就労者数も指定期間を通じて高い実績があり、とくに平均工賃は作業の工夫による品質の確保とそれによる単価交渉により、全国の平均工賃（平成 29 年度：月額 15,603 円）を大幅に上回っている。</p> <p>【定員と1日平均利用者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>定員</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労移行支援</td> <td>30</td> <td>33.4</td> <td>29.6</td> <td>29.2</td> </tr> <tr> <td>就労継続支援 B型</td> <td>20</td> <td>22.3</td> <td>23.8</td> <td>21.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【各種 実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般就労者数（人）</td> <td>14</td> <td>17</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>平均工賃額（※）（円／月額）</td> <td>19,231</td> <td>20,114</td> <td>26,583</td> </tr> </tbody> </table> <p>※就労継続支援（B型）の平均工賃額</p> <p>●就労定着支援事業については、平成 30 年度の事業開始以前から、就労者、家族、企業への支援を行っており、<u>過去3年に30名が就労し、29名が就労継続しており、定着率は96%となっている。</u></p>		定員	H28	H29	H30	就労移行支援	30	33.4	29.6	29.2	就労継続支援 B型	20	22.3	23.8	21.8		H28	H29	H30	一般就労者数（人）	14	17	11	平均工賃額（※）（円／月額）	19,231	20,114	26,583
	定員	H28	H29	H30																									
就労移行支援	30	33.4	29.6	29.2																									
就労継続支援 B型	20	22.3	23.8	21.8																									
	H28	H29	H30																										
一般就労者数（人）	14	17	11																										
平均工賃額（※）（円／月額）	19,231	20,114	26,583																										

		<p>(経費の節減)</p> <p>●指定管理委託料なしで運営されており、収支状況については、各年度でバラつきがあるが、指定管理期間のトータルではプラスとなっている。</p> <p>【収支状況】 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入合計</td> <td>129,826</td> <td>116,568</td> <td>132,596</td> </tr> <tr> <td>給付費等</td> <td>117,913</td> <td>102,129</td> <td>112,118</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>11,913</td> <td>14,439</td> <td>20,478</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td>112,431</td> <td>126,303</td> <td>132,398</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>73,920</td> <td>81,720</td> <td>79,927</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>8,719</td> <td>8,122</td> <td>9,350</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>17,663</td> <td>18,876</td> <td>23,923</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>12,129</td> <td>17,585</td> <td>19,198</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td>17,395</td> <td>▲9,735</td> <td>198</td> </tr> </tbody> </table>		H28年度	H29年度	H30年度	収入合計	129,826	116,568	132,596	給付費等	117,913	102,129	112,118	指定管理委託料	0	0	0	その他	11,913	14,439	20,478	支出合計	112,431	126,303	132,398	人件費	73,920	81,720	79,927	事務費	8,719	8,122	9,350	事業費	17,663	18,876	23,923	その他	12,129	17,585	19,198	収支差額	17,395	▲9,735	198
	H28年度	H29年度	H30年度																																											
収入合計	129,826	116,568	132,596																																											
給付費等	117,913	102,129	112,118																																											
指定管理委託料	0	0	0																																											
その他	11,913	14,439	20,478																																											
支出合計	112,431	126,303	132,398																																											
人件費	73,920	81,720	79,927																																											
事務費	8,719	8,122	9,350																																											
事業費	17,663	18,876	23,923																																											
その他	12,129	17,585	19,198																																											
収支差額	17,395	▲9,735	198																																											
3	当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか	●利用者に長期欠席者がでたことにより給付費が見込を下回ったことによる収支のマイナスが発生したことはあるが、指定管理委託料がない中で、良好な施設運営を行っている。																																												
4	指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないか	●わーくす大師で提供している就労移行支援事業、就労継続支援事業、就労定着支援事業については、民間により質の高いサービスが十分に提供されるようになってきたことから、より安定的、効果的にサービス提供できるよう、民設によるサービス提供に移行することとし、(有償)譲渡とする方向である。																																												

#### 4. 今後の事業運営方針について

<p>●わーくす大師で提供している就労移行支援事業、就労継続支援事業、就労定着支援事業については、民間により質の高いサービスが十分に提供されるようになってきたことから、<u>長期的な視点に立った施設運営や、施設運営法人の判断による利用者ニーズに応じたサービス内容の変更、計画的かつ迅速な施設設備の更新、利用者・家族・関係機関との継続した関係性の構築を可能とし、より安定的、効果的にサービス提供できるよう、民設によるサービス提供に移行することとし、(有償)譲渡とする方向である。</u></p>
--